

留学先国名 : 中国

留学先学校名 : 北京大学

留学期間 : 平成 27 年 9 月 4 日 ~ 平成 28 年 7 月 4 日

北京での留学生活は想像以上のものであり、本当にあつという間に終わってしまった気がします。確実に伸びた中国語と中国であったたくさんの友達は私の一生の宝物です。今後の人生でこんなにも多くの友達と交流し共に勉強した様々な経験が果たしてできるだろうと思うくらいでした。

留学に行く前は正直なところ不安な要素もたくさんありました。みなさんがご存知の通り中国は大気汚染がひどく、危険というイメージがあったからです。親戚の方や友達が私よりも心配しており、気をつけて帰ってくるんだよと言っていたのを覚えています。北京に旅立った当日、家族の方が空港までお見送りに来てくれました。涙ながら別れを告げている友達とは裏腹に私は留学に対するときどきでいっぱいだったので、笑顔で行って来ますと告げることができました。中国に着き、北京大学の寮に入り私の中国人ルームメイトに会った瞬間、私の留学はもう始まったのだなと実感することができました。緊張しながら英語で挨拶したのを覚えています。その次の日からキャンパス見学や大学での授業が本格的に始まりました。

授業はレベル別に分かれており、スピーキングやリーディングのほかにも選択科目として歴史や古代漢語、新聞読解の授業を選ぶことができました。世界中から集まった学生たちと勉強できたことはとても良い刺激になりました。今まで日本で勉強していたスタイルとは全くと言っていい程異なっていました。文法や作文を主に学んでいた私達は、学生同士での討論スタイルの授業に初めは戸惑い、なかなか発言できずにいました。しかし新しくできた友達と毎日のように中国語で会話してゆくと、自然と授業中でも発言できるようになっていきました。中国語習得は間違いを恐れずどんどん使用していくことで自分のものにできるということを感じました。逆に間違いを犯したほうがよいと思いました。いくら授業で習ってもそれを自分で使用してみないと自分のものにはならないし、いつまで経っても語彙力は増えません。中国人が話している内容が耳に入ってきた時、私は彼らが何を言っているのか、まず彼らがどのような言葉を使っているのか注意深く聞きとろうと努力しました。若者が使う言葉や流行の言葉は私も真似してよく使っていました。この努力もあり、10ヶ月の留学を終え、もちろんまだまだ未熟ではありますが、それでも中国語の習得を実感することができました。

授業以外では私は積極的に外へ出ました。北京観光をしたり、交流会に参加したりしてたくさんの友達も作りました。ランゲージパートナーの存在も大事だったと感じます。二週間に一度ほどお会いして、カラオケに行ったりお茶をしたりしました。普段、外国の友達としか交流がない私にとって中国の学生との出会いはとても貴重なものでした。彼らは私の中国語を正しく言い直してくれたり、逆に私が彼らに日本語を教えてあげました。

また長期休暇になると、中国国内をたくさん旅しました。まず内モンゴルを旅し、私はそこで20歳を迎えました。内モンゴルで20歳を迎えるとは思ってもなかったので一生忘れることができないと思います。その他

にも、上海、南京、西安、済南、天津、貴州等を訪れました。どの土地を訪れても北京とは違った印象を受け、その土地特有の方言や風習を感じ取ることができました。土地が広大で人口が多い中国ならではの特徴だろうと感じました。特にここは本当に中国なのか、他の国なのではないかと感じた場所が貴州省でした。彼らが使う中国語は一切聞き取れず、少し悲しくなったのを覚えています。年齢が高い方々は私が話す標準語が分からない方もいらっしゃいました。中国という大きなくくりでは収まりきらないもののように感じました。数多くの場所を訪れ中国という場所の文化や風習、伝統、流行を学びました。日本国内もまともに旅行したことがなかったので、帰国したら日本も旅しながら日本の魅力もたくさん探してみようと思いました。

帰国後、多くの方が無事に帰ってきたねと笑顔で迎えてくれましたが、それと同時に空気が汚くて大変だったでしょうと慰められたのです。もちろん、冬の間空気が汚い時期はありましたが毎日のように汚かった訳でもないし、さほど悪影響があった訳ではありません。私が見た中国はもっと良いものだったのに、周りの方々はメディアを通した中国しか知らないことに少々悲しくなりました。私の留学体験談をたくさんの方に聞いてもらい、中国に対してもっと良いイメージを抱かせたいと強く感じました。留学で得たものはとても多いのですが、その中でも一番大切だなと思ったものは、挑戦することです。何事においても失敗を恐れずチャレンジしてみることです。この10ヶ月間、何をして誰と交流するかは全て私の選択で決められます。寮の中で YOUTUBE を見るのか、外へ出て新しいものを発見したり友達を作ったりするのは自分次第です。これから留学をされる方へはこのことを伝えたいです。留学という限られた時間の中で積極的に挑戦してみることで、そうすればきっと後悔することなく充実した毎日を送ることができると思います。